

FIT入試(AO入試)(法学部)

法学部ではこれまで、様々な能力を持った学生たちが集まるよう、入試制度の多様化を図り、多様な学生を多様な方法で評価できるように努力してきました。能力や経験を異にする学生たちが互いに切磋琢磨しあう環境の中でこそ、法律学や政治学の修得がより実り豊かなものになると考えているからです。

このような観点を一歩おし進めて、2006年度より導入されたのがFIT入試です。FIT入試は、「第一志望で慶應義塾大学法学部法律学科・政治学科で勉強したい」学生と、「この学生を教えたい」という私たち法学部教員との良好な相性(fit)を実現しようとするものとしてスタートした入試ですが、受験生の側の「慶應の法学部で学びたい」という姿勢が入学後の勉学意欲に反映され、好成績をあげてきました。

2012年度からは、従来型のFIT入試(A方式)に加え、地域ブロック枠という考え方を採用した入試制度(B方式)を導入しました。B方式においては、様々な地域の個性ある学生の「慶應で学びたい」という意欲に応えたいと考えています。そしてそれらの学生が、卒業後にその才能と法学部で学んだ成果を、様々な形で自分の出身地域の活性化に活かしてくれることを期待しています(下記※参照)。また、B方式では、優秀な成績で合格した者の中から、一定の基準により各学科6名(南関東ブロック以外の各地域ブロックから1名ずつ)に学部独自の特別奨学金(年額30万円、一定の条件を満たすことにより最大4年間の継続受給可能)を給付します。

FIT入試では指定校制は採りませんので、受験生の皆さん自身の希望によって、法律学科・政治学科いずれかの学科への出願が可能です。また、同じ学科であれば、A方式とB方式の併願も可能です。私たちの心をときめかせてくれるような、才能に光り輝き、次世代の日本をリードしていけるような意欲あふれる皆さんとの出会いを、法学部の教員一同、楽しみにしています。

※B方式における『地域ブロック』について

日本全国を「北海道・東北」「北関東・甲信越」「南関東」(*1)「北陸・東海」「近畿」「中国・四国」「九州・沖縄」に分け、各ブロックから各学科それぞれ最大10名程度を合格者とします。ただし、選考の結果、地域ブロックの定員の充足率に著しい偏りが生じた場合や、定員の充足が困難な場合は、総合成績を優先した調整を行います。なお、地域ブロックは、出身高等学校等の所在地による区別とします。

*1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設は、「南関東」に含まれます。

出願資格

A方式

以下の1～3のすべての条件を満たす者。

- 次のいずれかに該当する者。
 - 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2020年3月卒業見込みの者。
 - 高等専門学校の第3学年を修了した者、および2020年3月修了見込みの者。
 - 学校教育法施行規則第150条にある高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2020年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。
- 慶應義塾大学法学部(法律学科または政治学科)への志望理由、および入学後の目標と構想が明確であり、第一志望としていずれかの学科での勉学を強く希望する者。
- 学業を含めたさまざまな活動に積極的に取り組み、次に例示するような優れた実績をあげた者。
 - 文化・芸術・芸芸・運動等の分野において優れた成績や成果を残したことが証明できる者。
 - 学外活動や課外活動において高いリーダーシップを発揮し、そのことが何らかの形で証明できる者。
 - ボランティア活動や地域の社会的活動などを熱心に行い、その実績を示せる者。
 - 国際交流や開発途上国援助などの活動に積極的に取り組み、その実績を示せる者。
 - 入試科目に限らない全般的な学業分野で極めて優秀な成績を収めたことを示せる者。
 - その他の分野で、自己の関心や興味からユニークな実績をあげたことを証明できる者。

B方式

以下の1～3のすべての条件を満たす者。

- 次のいずれかに該当する者。(*2)
 - 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2020年3月卒業見込みの者。
 - 高等専門学校の第3学年を修了した者、および2020年3月修了見込みの者。
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2020年3月31日までに修了見込みの者。
- 慶應義塾大学法学部(法律学科または政治学科)への志望理由、および入学後の目標と構想が明確であり、第一志望としていずれかの学科での勉学を強く希望する者。
- 次の条件をすべて満たす者。
 - 在籍している、もしくは卒業した高等学校等より、調査書の発行を受けられる者。
 - 高等学校等での学業成績が優秀で、高等学校等の全期間の成績を記載した調査書における指定の各教科(外国語、数学、国語、地理歴史、公民)および全体の評定平均値が4.0以上の者。(*3)
 - 在籍している、もしくは卒業した高等学校等に現在在籍している教員より評価書(本学所定用紙)1通を提出できる者。

*2 B方式においては、外国の高等学校の卒業(見込み)者、高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)の合格者および科目合格者は出願できません。

*3 卒業見込み者は第3学年1学期までの成績が記載された調査書(2期制の高等学校等の場合は、第3学年前期までの成績が記載された調査書)を提出してください。出願期間との関係上、第3学年前期の成績を記載できない2期制の高等学校等の場合は、その旨が調査書備考欄に記載されていることが必要です。なお、高等学校のカリキュラムや留学・編入学等の事情により、該当する科目について不明な点がある場合は、入学センターへお問い合わせください。

実施内容

● 募集人員：法律学科・政治学科ともA方式・B方式合計 最大80名

		法律学科				政治学科				
A方式	最大80名	各ブロック最大10名				最大80名	各ブロック最大10名			
B方式		I. 北海道・東北 II. 北関東・甲信越 III. 南関東 ^(※4)	IV. 北陸・東海 V. 近畿 VI. 中国・四国	Ⅶ. 九州・沖縄			I. 北海道・東北 II. 北関東・甲信越 III. 南関東 ^(※4)	IV. 北陸・東海 V. 近畿 VI. 中国・四国	Ⅶ. 九州・沖縄	

B方式における『地域ブロック』について

日本全国を7つのブロックに分け、各ブロックから法律学科・政治学科それぞれ最大10名程度を合格者として(地域ブロックは出身高等学校等の所在地による区別です)。ただし、選考の結果、各地域ブロックの定員の充足率に著しい偏りが生じた場合や、定員の充足が困難な場合は、総合成績を優先した調整を行います。

※4 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設は、「Ⅲ. 南関東」に含めます。

● 提出書類：①志願者調査^{*}：経歴、知的成長の過程など、これまでのあなたの足跡を記入してください。

②志望理由書^{*}：あなたが慶應義塾大学法学部を志望した理由、入学後、何をどのように学び、また自分の夢をどう実現したいかを志望理由と関連させて、2000字以内で記述してください。

A方式のみ

③調査書等(高等学校等の入学以降の成績・卒業に関する証明書類)^(※5)：詳細は募集要項にて確認してください。

④自己推薦書^{*}：出願資格3に該当する活動の実績を示しつつ、あなたがいかにか魅力的な人物かを自由に記入してください。書類のみ受け付けます。工作物、ビデオ、CDなどは受け付けません。なお、可能な限り実績を証明する書類を添付してください。また、高等学校等の成績証明書以外で、あなたの学力を客観的に証明する書類(外国語能力を示す公的機関の証明書のコピーなど)があれば提出してください。

B方式のみ

③調査書：高等学校等の全期間の成績が記載されたものを提出してください。卒業見込み者は、第3学年1学期までの成績が記載された調査書(2期制の高等学校等の場合は、第3学年前期までの成績が記載された調査書)を提出してください。出願期間との関係上、第3学年前期の成績を記載できない2期制の高等学校等の場合は、その旨が調査書備考欄に記載されていることが必要です。

④評価書^{*}：在学している、もしくは卒業した高等学校等に現在在籍している教員あるいは学校長が、記入・厳封した評価書を提出してください。

※A方式・B方式を併願する場合、①志願者調査・②志望理由書は1部でかまいません。

※★は大学所定用紙をダウンロード。

※5 A方式において、高等学校卒業以外の者の成績評価は提出書類③に準じます。詳細は、募集要項にて確認してください。社会人等で成績証明書が提出できない場合や、その他不明な点がある場合は入学センターにお問い合わせください。

● 選考日程：出願期間：次の①および②を行うことにより出願は完了します。一方のみでは出願は受け付けられませんので注意してください。

①「出願登録(インターネット)」および「入学検定料の支払」

2019年8月1日(木)～8月22日(木) ※締切日は17:00まで

②「出願書類の郵送」

2019年8月20日(火)～8月22日(木) ※締切日消印有効(海外からの出願は締切日必着)

第1次選考合格発表：2019年9月6日(金) 10:00 インターネット

第2次選考：2019年9月14日(土) A方式(法律学科・政治学科)

2019年9月15日(日) B方式(法律学科・政治学科)

第2次選考合格発表：2019年9月30日(月) 10:00 インターネット

入学手続期間：2019年12月5日(木)～12月11日(水) ※締切日消印有効

● 選考方法：下記の各方式におけるすべての選考で好成績を収めた者の中から、A方式・B方式合わせて、法律学科・政治学科それぞれ最大80名に入学を許可します。

第1次選考：提出書類をもとに書類選考を行い、第1次合格者を決定します。

第2次選考：〈A方式〉

(1) 論述試験：教員が模擬講義(50分間)を行い、講義後に論述形式の試験(45分間)を行います。試験では、法律学ないしは政治学の修得に必要な理解力、考察力、表現力などを評価します(両学科とも同時に同一の内容にて実施します)。

(2) グループ討論：6～7名程度からなるグループに分かれ、与えられたテーマについて討論(45分間)を行います。理解力や表現力、社会性や自分の考えを主張する能力などを考査します。討論の開始前に全員に各2分間で自己アピールを兼ねた自己紹介を行ってもらいます。また、討論終了後、担当教員より質問することがあります。

〈B方式〉

(1) 総合考査：

I 与えられた資料(グラフ、表、データ、条文、判例など)から読み取れることを400字程度にまとめてもらいます。社会科学に必要な論理的な思考力、考察力を評価します。(45分間)

II 与えられたテーマのもと400字程度の小論文を書いてもらいます。ここでは創造力、独創性、発想力を考査します。(45分間)

(2) 面接試験：個人面接を行います。(一人あたり10分間)

2019年度 FIT 入試結果

合格者数には、A方式・B方式の両方式に合格した者を含みます

学科	募集人員	方式	志願者数			第1次合格者数			最終合格者数		
			男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
法律学科	最大80名	A方式	81	158	239	17	52	69	8	27	35
		B方式	59	117	176	30	70	100	15	47	62
政治学科	最大80名	A方式	132	181	313	17	53	70	9	26	35
		B方式	90	153	243	25	75	100	14	47	61

募集要項入手方法

2020年度募集要項は、6月上旬より下記ウェブサイトからダウンロードできます(冊子での販売は行いません)。

<http://exam.52school.com/guide/keio/guidebook/>

Q&A

下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/faq/ao-law.html>

問い合わせ先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学 入学センター

TEL 03-5427-1566(土・日・祝日を除く、8:30～17:00)